

オプション **NGOやフェアトレードショップでのインターンシップ** オプション 2万円

1 認定NPO法人 アイキャン
 【名古屋市中区栄(伏見駅、大須観音駅より徒歩15分)】
 人々の「ために」ではなく、人々と「ともに」を合言葉に、子どもたちが平和な社会で暮らせるよう、現在は主にフィリピン路上の子どもたちとともに活動しています。国際理解教育の一環として、日本国内での講演、フェアトレード商品の販売、スタディツアーの実施等も行っていきます。
 団体より フェアトレード事業、街頭募金活動、ボランティア対応、イベント企画などを担当していただきます。

2 (公財) アジア保健研修所 (AHI)
 【愛知県日進市(黒笹駅より徒歩15分)】
 1980年設立。日本を含むアジアの地域で、「誰もが尊重され健康に暮らせる社会」をめざして行動する人を育てるために、学び合う場づくりを行う。地域保健や開発に携わるNGOスタッフ等を対象にしたリーダーシップ研修のほか、学びの実践のサポート、情報発信や報告会など、さらに学び合う機会を提供する。
 団体より 国際研修の運営サポートや、AHIサポーターとの関係づくりのための活動の企画・実施サポート等に関わっていただきます。

3 (特活) 泉京・垂井(せんと・たるい)
 【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】
 “幸福度の高いまち・垂井”を目指して、垂井町や揖斐川流域の地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。
 団体より フェアトレード・地産地消、アドボカシーを学ぶ「あどほの学校」、SDGs非営利コンサルティングなど、関心のある事業の実施補助を担っていただきます。

4 (特活) チェルノブイリ救援・中部
 【名古屋市中区(鶴舞駅、名大病院口より徒歩4分)】
 “チェルノブイリ原発事故被災者支援活動を1990年から開始。被災者への医療保健支援、心の支援としてのクリスマスカードキャンペーン等を展開している。一方、福島第一原発事故の被災地・南相馬への支援活動を展開。放射能測定センターを開設、食品測定、汚染マップ作りを行い、菜の花を使った農業再興に取り組んでいる。
 団体より 放射能被災地である「福島」の子ども達と、放射能被害と戦闘に見舞われているウクライナの子ども達へ向けた「クリスマスカードキャンペーン」を担当して頂きます。

5 (公財)名古屋YWCA 【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】
 女性が中心となって活動、運営しているNGO。女性、平和、子ども、福祉に関する活動を実施。社会の問題に関心をもち、若い女性のリーダーシップを育成する活動にも力を入れている。外国にルーツを持つ子どもたちの日本語学習支援は、この地区では草分け的存在。いろいろな背景を持つ人が安心して集う場所を目指している。
 団体より 多様な活動を行っているため、さまざまな人との出会いがあると思います。会員活動を行うボランティア事業部の中で、運営に関わっていただき、「平和」「女性」に関するプログラムを企画・実施・振り返りまで行っていただく予定です。

修了生は次の団体に羽ばたきました
 認定NPO法人レスキューネットワーク / (特活)にしん市民環境ネット / 全国市民オプズマン連絡会議 / 名古屋市民活動推進センター / 認定NPO法人ブリッジエーションアジア / (特活) チェルノブイリ救援・中部 / 国際青年環境NGO A SEED JAPAN / 認定NPO法人アイキャン / (一社) APバンク / コミュニティ・ユース・バンク momo / (特活) エコデザイン市民社会フォーラム / 環境省中部環境パートナーシップオフィス / ビースポット / (特活) わっぱの会 / 日本バングラデシュ友好協力会 / (公財) アジア保健研修所 / (特活) 名古屋NGOセンター / ハイチの会 / 学校法人アジア学院 / ご近所の外国人とアミーゴになるの会 / キャンヘルプタイランド / (特活) 泉京・垂井 / (特活) 地域国際活動研究センター / 認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構 / (特活) 百楽劇場 / 日進市民グループゆるやかネットワーク / (公財) 難民事業本部関西支部 / ミコノの会 / 多文化共生サークルsmile / なごや自由学校 / アフリジャン / 西三河国際理解教育情報センター / オヴワ・マアの会 / (特活) 外国人医療センター / (特活) 起業支援ネット / 認定NPO法人ムラのミライ / 認定NPO法人セカンドハンド / (有)フェアトレード / (特活) NIED・国際理解教育センター / (特活) ボランティア・ネイバーズ / ハンガールゼロ(一財)日本国際飢餓対策機構 / ルンパル(財)プロジェクト / (特活) フラジルの会 / バングラデシュの人々を支える会 / (特活) イカオア / 認定NPO法人難民を助ける会 / (特活) AMDA 社会開発機構 / (特活) 暮らし応援ネットワーク / (特活) アーシャ・アジアの農民と歩む会 / バングラデシュ教育支援の会(BESS) / NGO・世界の子どもを貧困から守る会 / ニカラグアの会 / (特活) グッドネーバース・ジャパン / (特活) さしませ共生会 / (特活) 地域福祉サポートちた / (特活) エム・トゥ・エム / (特活) ACF JAPAN (アジア子ども基金) / (公財) 名古屋国際センター / (公財) 三重県国際交流財団 / (特活) ミレニウム・プロミス・ジャパン / 認定NPO法人国際協力NGOセンター / 認定NPO法人ジャバハート / CAPCO (大垣外国人コミュニティサポートセンター) / フェアトレードショップ風's / (公財) あいちコミュニティ(財団) / (特活) 市民フォーラム21・NPOセンター / (一社) 草の根ささえあひプロジェクト / (特活) 暮らし応援ネットワーク / (公財) 愛知県国際交流協会 / マイライフ刈谷 / (特活) こどもNPO / エシカル・ペネロープ / 認定NPO法人シャブラニール=市民による海外協力会の会 / (特活) 市民協働ネットワーク長岡 / フェアトレードショップびーす / (特活) ビースデガ / 株式会社Ridlover / (特活) DIFAR / 認定NPO法人テラ・ルネッサンス / (特活) 地域の未来・志援センター / 株式会社マザーハウス / 認定NPO法人アクセス共済社会をめぐり地球市民の会 / (一社) だか総合研究所 (順不同)

修了生の活躍 1期生から19期生まで計274人のうち、のべ151人が NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!

12期生 (2014年度)
高野 菜さん
 (特活)DIFAR 国内事務局 スタッフ
 将来はNGOスタッフになりたい!という思いがあったものの、何から始めようかわかりませんでした。そんな時、Nたまと出会い、自分と向き合う時間を持つことができました。何年経っても、ここが自分の「原点」だったと言えると思います。

9期生 (2011年度)
松浦 史典さん
 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構 開発オフィサー
 「考え方が変われば行動にも変化が生まれる。」これがNたまで得た大きな事だと私は思っています。興味があり、このチラシを手に取り読んだ方、迷うこともあるでしょうが、行動に移すかどうかであなたの将来は大きく左右されますよ。

14期生 (2016年度)
東 憲吾さん
 株式会社Ridlover (リディラバ) メディアコミュニティチーム
 「社会貢献を仕事に?イイね」という淡い興味から参加しました。結果、表層的な知識ではなく、社会問題の起る構造や現場のナマの声など深い部分を知ることができました。現在はこの経験を活かして、社会問題の構造を伝えるメディア「リディラバジャーナル」の運営を行なっています。

18期生 (2021年度)
中根 翔子さん
 (特活) 泉京・垂井スタッフ
 Nたまを通して、沢山の素敵な方に出会い、共に学ぶことができました。自分の中の視野や価値観が広がり、自分自身の生き方を深く考えることができました。Nたまで学んだことや出会いが日々の活動にいかされていると感じています。

9期生 (2011年度)
六鹿 直樹さん
 (特活) こどもNPO (名古屋子ども子育て支援センター 運営スタッフ)
 このまま何も変わらず人生歩んでいっていいのだろうか?自分や社会に対して何となく抱いているモヤモヤ感、職場や学校では話せない真面目な思いをぶつける場、受けとめる仲間がここにはいます。Nたまが自分の生き方を変えるきっかけになりました。

10期生 (2012年度)
藤森 みな美さん
 認定NPO法人テラ・ルネッサンス 啓発事業部 寄付・法人連携担当
 Nたまを通して、世界にある様々な問題はNGOだけの力では解決出来ないことに気づきました。今は企業や宗教法人など様々な組織と連携をしながら、アジア・アフリカで紛争や災害の被害にあった方々の支援を通じ、平和な世界の実現に向けて取り組んでいます。

12期生 (2014年度)
小池 達也さん
 (一社) だか総合研究所 理事
 地域資源の適正管理や、持続可能な社会づくりを実現したいと思ひ、Nたまに参加しました。「NGO活動とは何か」では、非営利セクターで働く上でもっとも大切で基礎となるマインドを形作ることができました。「マネジメント能力を高める」では、様々な対話やアクションを通じて、「社会の問題構造」と「自分のやるべきこと」が、実感を持ってクリアに見えるようになりました。

17期生 (2019年度)
木村 容子さん
 名古屋市民活動推進センター 推進員 (特活) イカオ・アコ 事務局
 以前は社会課題から思わず目を背けてしまうところがありました。Nたま修了後、自分なりに課題と関わり続ける基本姿勢ができました。気づけば行動範囲も広がりました。Nたまでの多彩なバックボーンを持つ方々との出会いは、貴重な財産になっています!

6期生 (2008年度)
浅野 陽子さん
 ハンガールゼロ(日本国際飢餓対策機構) 海外事業部ディレクター
 ベルーでの出会いから、「こんな不平等で不条理な世界を何とかしたい!」という思いに駆られてNたま研修に参加。インターンシップでお世話になった団体の職員となって10年以上。世界20カ国以上の団体と協力しながら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始める」取り組みを続けるわたしにとって、Nたまは「原点」!

3期生 (2005年度)
響田 容子さん
 公益財団法人名古屋YWCA 職員
 NGOというキーワードで集った世代も背景も様々な方たちと、価値観や人間性を120%出し切って学びあった半年間でした。講座修了後もアドバイスや刺激を受ける仲間を得ることができ、NGO団体への就職も叶えることができました。

16期生 (2018年度)
前川 拓己さん
 株式会社 マザーハウス 名古屋店 店長 / マザーハウス 名古屋店 マザーハウス 店舗スタッフ
 参加理由は30歳を目前に「社会課題と自分を掛け算した時に何が出来るか」を模索したいと思ったからです。それが明確になったのは、講師や仲間と共に考え、議論をする時間でした。今のキャリアに踏み出せたのはNたまきっかけなので、心から感謝しています。

5期生 (2007年度)
神田 すみれさん
 多文化ソーシャルワーカー
 Nたま研修で共に考え、学んだ同期や、研修を通して出会った人たちは、今も迷った時、悩んだ時に居ることが出来る私にとってのホームでもありベースでもあります。すべての人が自分の天分を十分に活かして生きられる社会を目指して、今の自分にできることを取り組んでいます。

Webサイトにて 今年の研修の様子や 修了生のその後をご覧ください。

次世代のNGOを育てるコミュニティ・カレッジ 2023

NGOスタッフになりたい!

自分が
できることは
何だろう。

社会貢献を
仕事に
したい!

私たちの社会は
このままで
いいの?

**Nたま20期生
参加者募集!!**

Nたまに参加して、
社会を変える
1人になろう!

Nたま8期生(2010年)修了生
 二角 智美さん
 ・(特活)イカオ・アコ 理事 スタッフ
 ・名古屋で世界の旅人と出逢えるカフェ&ゲストハウス グローカル スタッフ

Nたまは人財育成を通してSDGsに貢献しています。

当時大学4年生の時、将来の道路に迷ったなか、Nたまを受講しました。研修を通して、自分の視野が広がり、考え方が変わり、そして行動が変わりました。現在は、国籍関係なく「多様性」の大切さを日々実感しています。Nたまは、今後の人生も変える研修です!

無料説明会【要予約】

	日時	場所 / 開催方法
第1回	6/22(木) 19:00~21:00	オンライン (Zoom)
第2回	6/25(日) 13:30~16:00	オンライン (Zoom)
第3回	6/28(水) 19:00~21:00	名古屋NGOセンター
第4回	7/1(土) 13:30~16:00	ソレイユプラザ

名古屋NGOセンター：地下鉄「栄駅」5番出口より東へ徒歩2分
 なごや人権啓発センター ソレイユプラザ 研修室：名古屋市中区栄一丁目23番13号伏見ライフプラザ1F 地下鉄「伏見駅」6番出口より南へ徒歩7分

■内容：詳細説明、修了生による体験談、個別相談等
 説明会へ参加を希望される方は各説明会の前日17:00までに、名古屋NGOセンターウェブサイト上のフォームに記入の上送信してください。または、名古屋NGOセンターまで電話・メールにてお申し込みください。
 ※上記日程以外でも、個別説明や相談を受け付けています。ご希望の方はお問い合わせください。

主催：(特活) 名古屋NGOセンター

協力(予定含む)：中部地域のNGO、研修修了生、岡谷銅機(株)、連合愛知、ほか中部地域の企業/団体



Nたま
20期生

次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2023

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

社会を変えるために動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？

7月29日(土) 10:00~17:00

●Nたま入学式&オリエンテーション講座

10:00~12:00
入学式

研修生同士が顔を合わせます。研修のスケジュールや全体像について説明します。



自己紹介をする研修生

13:00~17:00
オリエンテーション講座
「Nたま研修半年間の個人目標を立てよう」

進行役: 鉄井宣人さん
名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)
半年間のNたま研修をより有意義なものにするために個人目標を立てます。

8月6日(日) 10:00~12:00

●名古屋NGOセンターとは？

場所: 名古屋NGOセンター事務所
講師: 坂井敏子さん 名古屋NGOセンター職員
名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

2024年2月3日(土) 10:00~17:00

●半年間のNたま研修をふりかえって

進行役: 鉄井宣人さん
名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)

Nたま研修を振り返って、修了後のビジョンを考えます。



座談会形式で自由に話し合う

2024年2月10日(土) 12:30~18:00

●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

理論編

全4回シリーズで学ぶ！「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回 8月6日(日) 13:30~17:30

●NGOはなぜあるのか ~役割、歴史、「N」の意義~

講師: 池住義憲さん

大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム(当時)に勤務。その後、アジア保健研修所(AHI)に17年間勤務。2016年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。



第3回 11月12日(日) 13:00~17:00 オンライン

●主流秩序に依存しない生き方 ~自分への視点を見つめなおす~

講師: 伊田広行さん

大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、愛知淑徳大学非常勤講師



第2回 10月14日(土) 13:00~17:00 オンライン

●飢餓を生み出すカラクリ ~自由貿易と南北格差~

講師: 神田浩史さん (特活) 泉京・垂井 理事

アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOベースで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に持続可能な社会のあり様を「糧豊」と称し、岐阜県垂井町を基盤に揖斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。



第4回 2024年1月13日(土) 13:00~17:00

●参加の回路をつむぐ ~おまかせ社会を超えて~

講師: 伊沢令子さん (特活) NIED・国際理解教育センター 代表理事

大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。



実践編

マネジメント能力を高める(全4回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回 8月27日(日) 10:00~17:00

●企画づくりとは？ ~シミュレーションしてみよう~

講師: 織田元樹さん (特活) ボラみより情報局 代表理事



第3回 10月28日(土) 10:00~17:00

●当事者が抱える課題を分析、活動のブラッシュアップ

講師: 石井伸弘さん かねる農園 代表 (一社) 三河の山理課題解決ファーム 理事



第2回 10月1日(日) 10:00~17:00

●自主企画のグループ分け

取り組みたい課題を出し合いグループ分けをします。

講師: 織田元樹さん (特活) ボラみより情報局 代表理事

進行役、自主企画作りのサポーター



鉄井宣人さん Nたま7期修了生



二角智美さん Nたま8期修了生



岩田崇さん Nたま6期修了生



浅野陽子さん Nたま6期修了生

フィールドワーク

現場の生の声に耳を傾ける

第1回 8月26日(土) 10:00~18:00

●海外にルーツをもつ人たを取り巻く日本社会

場所: 豊田市、名古屋
コーディネーター: 神田すみれさん 多文化ソーシャルワーカー 本研修5期修了生(2007年度)



愛知県に住む外国籍の方は、ここ20年間で倍になり、30万人弱が生活されています。生活する上でどのような困りごとがあるのか、当事者や支援者から話を聞きます。



訪問先のJUNOTOSの日本語学習支援

第2回 9月16日(土)~18日(月・祝) 2泊3日

●「参加型」コミュニティ開発を三河 田原で学ぶ

場所: 愛知県田原市 ※現地集合・現地解散 協力団体: あかばね塾、高松コミュニティ協議会、認定NPO法人まちづくりスポット

どのような社会をダレとどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、わたしたちの課題でもあり「地域の課題は世界の課題」と言えます。田原市でのまちづくりの活動を通じて参加型コミュニティ開発を学びます。



住民からのインタビュー

第3回 11月25日(土) 10:00~17:00

●国際協力NGOの役割とは？ 誰もが変化を起こすことができる「人づくり」

場所: 愛知県日進市 協力団体: 公益財団法人アジア保健研修所 (AHI)

誰もが尊重され、健康に暮らせる社会を目指して、自由闊達に学びあう場を提供する国際協力NGOを訪問します。途上国の具体的な事例をもとに貧困の連鎖をひも解き、課題を分析することで、問題を構造的に理解し、人びとと私たちの関係についてワークショップで考えます。また、AHIを事例にして国際協力NGOの役割についても学びます。



アジアの貧困問題の分析

選択セミナー

※開催方法はセミナーごとに異なります。

南北問題、環境、多文化共生などのNGOが主催するセミナーから自分が関心のあるセミナーを選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※セミナーの参加費は、1講座1,000円まで補助します。残金は自己負担となります。 ※2022年度は60講座でした。過去の講座リストはwebサイトよりご覧ください。

【今までのセミナー例】
・国際協力カレッジ2022~国際協力を学び、行動するきっかけをつかもう！~[土曜13:00~17:00]
・ワークショップ「みんなで考える世界と食の未来」[火曜19:00~21:30]



国際協力カレッジ

19期修了生の声 (2022年度Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(19期生)は10名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたいという希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

まつだ ともか
松田朋佳さん
Nたま参加当時:
大学2年生



NGO/NPOのことをよく知らなくても「誰かの役に立ちたい。」という気持ちがあれば参加することができます。「誰かの役に立ちたい」という思いをどのように表現していくか、学ぶことができました。

みやざわ ゆみ
宮澤佑実さん
Nたま参加当時:
社会人3年目



Nたまを通し、大切な仲間に出会いました。講師の方や同期からも刺激を受け、非常に濃い半年間だったと感じています。修了後も、ふと成長した自分を感じることでできるプログラムだと思います！

しおた まさや
塩田真也さん
Nたま参加当時:
社会人8年目



沢山の仲間ができて、今まで考えたことの無かった社会の事や、新しい考え方に触れたいという事で自分のやりたいことを整理する機会になりました。一般的な「研修」とは一線を画すものでした。

むとう ゆうじ
武藤由師さん
Nたま参加当時:
社会人30年目



災い目に伏せ、時が過ぎ去るのを待つだけでは現状維持すら儘ならない。見て見ぬ振りから、自ら一歩踏み出すきっかけ・勇気を与えてくれた貴重なプログラムでした。心から変わる自分を体感して下さい。

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で20回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで274人が受講し、のべ151人がNGO・NPOスタッフ(有給・ボランティア含む)として羽ばたいています。

本年度は、Nたま20期生!

Nたまになろう!!



※研修の会場は名古屋市内中心部を予定しています。 オンライン開催は、名古屋NGOセンター事務所でご参加いただくこともできます。 ※プログラム等に関する最新情報はウェブサイト(https://nangoc.org/ntama/program/)をご確認ください。